



GLP1 受容体作動薬について

GLP1 受容体作動薬とは、インスリンの分泌を促し血糖値の上昇を抑制する効果、中枢神経に作用して食欲を抑制する効果、脂肪の分解を促す効果が期待される糖尿病治療薬です。

適 応 症：2 型糖尿病

製 品 名 (例)：オゼンピック、トルリシティ、バイエッタ、ビクトーザ、リクスミア、リザルベス、マンジャロ（GIP/GLP1 受容体作動薬）

<在庫逼迫と治療への影響>

世界的需要高まりにより、本年に入って GLP1 受容体作動薬の出荷調整が相次ぎ、国内在庫が逼迫していることから、厚生労働省から医療現場に協力要請が出ています。具体的には、一部の GLP1 受容体作動薬の新規処方が実質停止され、既存でも以前より短い期間での処方を余儀なくされるなど影響が出ています。

岡村薬局でも入荷数や入荷日数に影響が出ていますが、患者さんの治療が中断されないように対応しています。

<適応外使用の危険性>

GLP1 受容体作動薬の上記効能効果を転用した美容目的の適応外使用による健康被害が国内で問題となっており、事態を重く見た厚生労働省も監視指導を強化しています。

医薬品の適応外使用は、不必要に薬の在庫逼迫を招くだけでなく、**国の医薬品副作用被害救済制度による補償を受けることができません。**

(参考) 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 (PMDA)
医薬品副作用被害救済制度

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

覚えておいてください。
**医薬品
副作用被害
救済制度**

医薬品副作用被害救済制度は、医薬品を正しく使用したにもかかわらず入院相当の副作用が生じた場合に、医療費や障害年金などの救済給付を行う公的な制度です。

救済制度相談窓口
☎ 0120-149-931
受付時間：午前9：00～午後5：00/月～金（祝日・年末年始を除く）

pmda 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
Pharmaceuticals and Medical Devices Agency
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
<https://www.pmda.go.jp/>

適切な治療を守るための一助になりますことを願っております。

※ 掲載内容は発行当時の情報です。
※ 転載、複製、改変等は禁止です。

